News Release

PeptiDream
各　　位

平成 27 年 4 月 7 日
ペプチドリーム株式会社
http://www.peptidream.com/
（証券コード：4587　東証マザーズ）

平成 27 年度科学技術分野の文部科学大臣表彰
科学技術賞の受賞に関するお知らせ

このたび、当社社外取締役であり東京大学大学院 理学系研究科 教授の菅裕明と当社常務取締役リード・パトリックが平成27年度科学技術分野の文部科学大臣表彰において「科学技術賞」（研究部門）を受賞いたしましたのでお知らせいたします。

当表彰は、文部科学省において「科学技術に関する研究開発、理解増進等において顕著な成果を収めた者について、その功績を讃えることにより、科学技術に携わる者の意欲の向上を図り、もって我が国の科学技術水準の向上に寄与することを目的とする…」（文部科学省ホームページより抜粋）という趣旨の下、選考が行われているものです。

今回、平成27年度選考において、当社菅裕明、リード・パトリックが文部科学大臣表彰 科学技術賞を「特殊ペプチド創薬イノベーション研究」というテーマにて受賞いたしました。

（ 文部科学省の報道発表ページは次のとおりです。
http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/27/04/1356509.htm ）

当該研究内容は、当社の基幹技術であり事業のコアとなっています。当社は、日本における最先端技術が世界の創薬開発の流れをリードし、アンメット・メディカル・ニーズ（未だ有効な治療方法がない医療ニーズ）に応えることができるよう、今後とも努力していく所存です。

【東京大学教授 当社社外取締役 菅裕明のコメント】

「今回の文部科学大臣表彰 科学技術賞の受賞は長年の基礎研究が研究成果として実を結んだものであり、その研究成果が産業分野において活用されていることに大きな意義があると感じています。

私が15年以上の歳月をかけて発明した技術がペプチドリーム(株)において活用され、創薬開発という産業分野において世界の最先端を歩んでいる事実は、日本が目指す科学技術立国のあるべき姿であると確信しています。」

【ペプチドリーム株式会社について】

ペプチドリーム株式会社は、「日本発、世界初の新薬を創出し社会に貢献したい」という現社長窪田と現社外取締役菅（東京大学大学院教授）の共通の夢から、平成 18 年７月に設立されました。独自の創薬開発プラットフォームシステム PDPS（Peptide Discovery Platform System）を用いて、極めて広範囲にわたる特殊ペプチドを多数（数兆種類）合成し、高速な評価を可能にすることで、創薬において重要なヒット化合物の創製、リード化合物の選択、並びにファマコフォアの理解を極めて簡便に、かつ、効率的に行えるようにしました。ペプチドリーム株式会社は、特殊ペプチドを用いた創薬企業の世界的なリーダーとして世界中の病気で苦しんでいる人々に画期的新薬を提供することを使命として、研究開発に取り組んでおります。

【本リリースに関するお問い合わせ先】
ペプチドリーム株式会社　経営管理部　関根
TEL：03-3485-7707